

## 防府支部事業報告

支部長 杉山真弓

活動目標	地域包括ケアをすすめる看護職の連携強化
評価と今後の課題	新型コロナウイルスの影響で活動の制限が継続していた。まちの保健室が対面での対応ができないため、代替案にて活動を行った。 感染状況を見ながら、在宅療養支援のための看護職連携推進の強化研修会は開催ができたが、感染拡大により中止にせざるを得ない研修会もあった。 次年度は、新たな取り組みとしてSNSの活用を行い、活動の拡大を図りたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)教育委員会 教育研修会 R5.2.18「アナフィラキシーについて」新型コロナウイルス拡大にて延期(R5年度の開催予定) 2)職能委員会 R4.11.15 在宅療養支援のための看護職連携推進の強化と合同研修会開催
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への推進事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護の日]及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催 ①イオン防府店内での看護の日PR及び健康相談を実施 中止 代替案を計画中 2)健康相談・啓蒙等の事業 (1)まちの保健室開催 中止 【代替案】イオン防府店内にパンフレット、リーフレット設置(R4.12.19～12.25) (2)進路相談・看護職の就労支援 中止 代替案を計画中 3)在宅療養支援に係る看護職連携推進の強化 (1)検討会3回 (オンライン1回、対面2回) (2)研修会1回 R4.11.15「住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けるためには～へき地医療の経験から～」講師：山口県山口健康福祉センター防府保健所 所長 原田昌範先生
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)会員の福利厚生等に関する事業 (1)表彰候補者の推薦 ①県協会へ協力 (2)その他の事業 ①親睦会 検討中
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部役員会 7回 開催 2)支部委員会 (1)職能委員会 3回 (2)教育委員会 3回 (3)推薦委員会 2回 (4)選挙管理委員会 1回 3)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿